

行政改革推進本部結果

(議題) 指定管理者候補の選定について

令和4年8月

1 指定管理者候補の選定について

行政改革推進本部において、スポーツ局及び県土整備局が設置する外部評価委員会の評価を踏まえ、伊勢原射撃場など3募集単位の指定管理者候補を選定した。

2 行政改革推進本部の開催状況

(1) 構成員

知事、副知事、理事、政策局長、総務局長、くらし安全防災局長、国際文化観光局長、スポーツ局長、環境農政局長（企画調整担当課長が代理出席）、福祉子どもみらい局長、健康医療局長、産業労働局長、県土整備局長、会計局長、知事政策秘書官、横須賀三浦地域県政総合センター所長、県央地域県政総合センター所長、湘南地域県政総合センター所長、県西地域県政総合センター所長、企業庁長、企業局長、議会局長、教育長、教育局長、人事委員会事務局長、監査事務局長（総務課長が代理出席）、労働委員会事務局長、警察本部長（総務部長が代理出席）

(2) 説明者

スポーツ局長、福祉子どもみらい局長、県土整備局長

(3) 陪席者

総務局副局長、組織人材部長、行政管理課長、スポーツ課長、障害サービス課長、防災なぎさ担当課長等

(4) 開催日

令和4年8月19日（金）

(参考) 行政改革推進本部までの選定経過

外部評価委員会

・ 構成員

有識者等5名（原則として、学識経験者、経理に識見を有する者、労務管理に精通した者、施設利用者代表等から選任）

・ 開催状況

施設名	外部評価委員会名称	開催回数	開催日
伊勢原射撃場	神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会	3回	・ 令和3年10月26日（火） ・ 令和4年6月1日（水） ・ 令和4年7月22日（金）
湘南港、葉山港	神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会港湾部会	3回	・ 令和3年11月5日（金） ・ 令和4年8月1日（月） ・ 令和4年8月3日（水）

・ 外部評価の状況

申請団体から提出された申請書について、選定基準に沿って評価を行った。

3 行政改革推進本部幹事会における選定結果

施設番号 1 : 伊勢原射撃場

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	一般社団法人神奈川県射撃協会
選定理由	<p>神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>【サービスの向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基本姿勢及び管理運営方針や利用促進の取組については、特段の指摘はなく適切な取組として評価できる。 ○ 射撃場のような特殊な施設は、騒音などの関係から地域での信頼関係の構築が重要であり、競技会や合宿時に地元の物産を販売するなどの取組は、地域振興に寄与するとともに、地域との協力体制を築く取組として評価できる。 <p>【管理経費の節減等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 納付金提案額の積算は適切になされている。 <p>【団体の業務遂行能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 射撃場は安全性を確保することが重要であり、そのために銃器の取扱いに関する専門知識を有した経験豊富なスタッフを配置していることは、施設の安全な管理運営を担える能力を有していると評価できる。 ○ これまでの実績については、特段の指摘はなく指定管理者としての業務遂行能力を有していると評価できる。

(2) 神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会の評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
		サービスの向上 (55点)	管理経費の節減等 (20点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
1	一般社団法人神奈川県射撃協会 (伊勢原市)	47点	20点	19点	86点

(3) 行政改革推進本部における選定結果

一般社団法人神奈川県射撃協会を指定管理者候補として選定する。

施設番号 2 : 湘南港

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	株式会社リビエラリゾート
<p>選定理由</p>	<p>神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会港湾部会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>【サービスの向上】</p> <p>《株式会社リビエラリゾート》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「管理運営方針」について、目指すべき方向性がはっきりしており、意欲が感じられる。 ○ 「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」については、江の島の歴史や伝統を踏まえた取組を行っていく、意気込みや中身があり、評価できる。 ○ 「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」については、江の島ブランドを活かした、様々な利用者による利用促進の取組が提案されている。 ○ 「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」については、ウェディング事業等、多角的な事業展開が提案されている。 ○ 施設の無休化、昼休憩中の対応に適応する人材の配置がされている。 <p>《湘南サニーサイドマリーナ株式会社》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「管理運営方針」については、漁業者のことも含め、海のことを真摯に考えており、評価できる。 ○ 「ヨット等安全管理業務」については、セーラーの安全面を考える等、海についての教育への配慮や、学生団体を含めてセーラーを育てていく意欲があり、評価できる。 ○ 「サービスの向上」について、国際VHF無線の普及という他の提案者にはない提案があった。 ○ 開かれた公共マリーナ、誰にでも利用できるマリーナ、という視点は、新たな湘南港活用の可能性を感じ、評価できる。 <p>《株式会社湘南なぎさパーク》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「財政的な能力」については、財務基盤もしっかりしており、非常に優れている。 ○ 「これまでの実績」については、湘南港の管理実績があり、評価できる。 <p>【管理経費の節減等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 三者共に提案額の積算は適切になされている。 <p>第1順位の株式会社リビエラリゾートの提案は、外部評価委員会の評価どおり、「管理運営方針」の項目や「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」の項目が高く評価できる。</p> <p>第2順位の湘南サニーサイドマリーナ株式会社の提案は、「ヨット等安全管理業務」については高く評価できるが、第1順位の株式会社リビエラリゾートに総合点で及ばなかったため、第1順位の株式会社リビエラリゾートを指定管理者候補としたい。</p>

(2) 神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会港湾部会の評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
		サービスの向上 (55点)	管理経費の節減等 (20点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
1	株式会社リビエラリゾート（逗子市）	43点	20点	20点	83点
2	湘南サニーサイドマリーナ株式会社 （横須賀市）	44点	19点	16点	79点
3	株式会社湘南なぎさパーク（藤沢市）	38点	20点	18点	76点

(3) 行政改革推進本部における選定結果

株式会社リビエラリゾートを指定管理者候補として選定する。

施設番号 3 : 葉山港

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	湘南サニーサイドマリーナ株式会社
選定理由	<p>神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会港湾部会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>【サービスの向上】</p> <p>《湘南サニーサイドマリーナ株式会社》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「管理運営方針」については、漁業者のことも含め、海のことを真摯に考えており、評価できる。 ○ 「ヨット等安全管理業務」については、セーラーの安全面を考える等、海についての教育への配慮や、学生団体を含めてセーラーを育てていく意欲があり、評価できる。 ○ 「サービスの向上」について、国際VHF無線の普及という他の提案者にはない提案があった。 <p>《株式会社リビエラリゾート》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」については、ウエディング事業等、多角的な事業展開が提案されている。 ○ 施設の無休化、昼休憩中の対応に適応する人材の配置がされている。 <p>【管理経費の節減等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 双方共に提案額の積算は適切になされている。 <p>第1順位の湘南サニーサイドマリーナ株式会社の提案は、外部評価委員会の評価どおり、「管理運営方針」の項目や「ヨット等安全管理業務」の項目が高く評価できる。</p> <p>第2順位の株式会社リビエラリゾートの提案は、「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」や「財政的な能力」については高く評価できるが、第1順位の湘南サニーサイドマリーナ株式会社に総合点で及ばなかったため、第1順位の湘南サニーサイドマリーナ株式会社を指定管理者候補としたい。</p>

(2) 神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会港湾部会の評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
		サービスの向上 (55点)	管理経費の節減等 (20点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
1	湘南サニーサイドマリーナ株式会社 (横須賀市)	44点	19点	17点	80点
2	株式会社リビエラリゾート (逗子市)	39点	20点	20点	79点

(3) 行政改革推進本部における選定結果

湘南サニーサイドマリーナ株式会社を指定管理者候補として選定する。

4 議事録（議事要旨）

（組織人材部長）

指定管理者候補の選定についてであります。スポーツ局、県土整備局、福祉子どもみらい局の順に説明をお願いします。

（スポーツ局長）

スポーツ局です。神奈川県立伊勢原射撃場の指定管理者を公募したところ、現在の指定管理者である一般社団法人神奈川県射撃協会から応募がありました。評価点につきましては合計 86 点で、高い評価をいただいております。

外部評価委員会の評価の概要ですけれども、射撃場ということで、安全性の確保は大事であり、銃器の取扱いに関する専門知識を有した経験豊富なスタッフを配置しているということが高く評価されております。また、今後の期待、要望といたしましては、財務的な安定性の確保ですとか、施設の特異性からは難しい面もあると思いますが、障がい者雇用に積極的に取り組んでほしいといったものがございました。

スポーツ局の意見といたしましては、外部評価委員会の評価結果に同意をするものでございます。説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

（県土整備局長）

県土整備局からは、湘南港と葉山港の指定管理についてご説明申し上げます。まず、湘南港についてです。3 団体から応募がございました。合計点をご覧くださいますと、リビエラリゾート 83 点、湘南サニーサイドマリーナ 79 点、湘南なぎさパーク 76 点ということで、外部評価委員会では、リビエラリゾートが一番高得点を記録しております。評価のポイントですが、リビエラリゾートにつきましては、江の島の歴史、伝統を踏まえた取組が提案されていること、それから、江の島ブランドを活かした様々な利用者による利用促進の取組等が提案されているといったところが評価されております。

局といたしましても、外部評価委員会の評価結果を踏まえ、この結果に同意し、第 1 位の株式会社リビエラリゾートを指定管理者候補とさせていただきたいと思っております。

次に、葉山港でございます。葉山港につきましては湘南サニーサイドマリーナとリビエラリゾートの 2 者から提案がございまして、湘南サニーサイドマリーナが 80 点、リビエラリゾートが 79 点でございました。評価のポイントとしては、湘南サニーサイドマリーナにつきましては、漁業者のことも含め海のことを真摯に考えており評価ができる、セーラーの安全面を考える、それから、海の教育、学生団体を含めたセーラーの教育について、といったところの評価がされております。財政的に負債比率が高い、財務基盤が脆弱である等の指摘もありましたが、そういったところを考慮しても、湘南サニーサイドマリーナの得点が上回ったという状況でございます。

これを受けまして、局といたしましても、葉山港の指定管理につきましましては、第1位の湘南サニーサイドマリーナ株式会社を指定管理者候補とさせていただきたいと思っております。

(福祉子どもみらい局長)

福祉子どもみらい局でございます。さがみ緑風園における指定管理の申請取り下げの件でございます。

直営施設のさがみ緑風園につきましては、令和5年度からの指定管理者制度の導入に向けて、公募を行っていたところですが、2つの法人が組んで1団体として応募があったところ、審査途上で、その申請法人の課題が明らかになったことから、審査が継続となっております。そうした中、申請法人の理事長等が交代され、この申請を継続するか検討した結果、法人の方から申請を取り下げたいとの申し出があったところでございます。従いまして、令和5年度につきましては直営を継続し、令和6年度以降の対応については改めて検討したいと考えている次第でございます。報告は以上でございます。

(組織人材部長)

以上、伊勢原射撃場、湘南港、葉山港、さがみ緑風園につきまして、この方針について、ご質問、あるいは、ご異議はございますでしょうか。

(黒岩知事)

葉山港の湘南サニーサイドマリーナは、過去に横須賀市で許可を得ずに工事を行ったことがありましたよね。その団体が葉山港の指定管理者になるということについて、問題が生じることはないですか。

(県土整備局長)

この件につきましては、過去に漁港漁場整備法の占用手続きを取らずに、横須賀市内のマリーナの拡張を行ったという事案でございましたが、その後、横須賀市の方で是正指導をしたところ、それに従いまして、原状回復もされており、占有許可の必要な手続きも行われたということでもあります。指導に従って、手直しをしたという状況もございます。そういった点も踏まえまして、評価委員会の結果どおり、湘南サニーサイドマリーナを候補者としてと考えております。

(武井副知事)

1点、確認をよろしいですか。湘南港と葉山港の指定管理にあたっては、公募の段階で、葉山港と湘南港の連携によって、より地域活性化に資するような指定管理者を選ぶということが前提としてあったかと思うのですが、今回、それぞれ別法人が指定管理者とし

て選定されることになる、湘南港と葉山港との連携が、どのような形になっていくのかなという懸念があるのですけれども、これはどういう形で担保がとれるのか、その辺を教えてくださいませんか。

(県土整備局長)

一番は、海上交通、海洋ツーリズムをどう実現していくかというところだと思っております。おっしゃるように、葉山は葉山、湘南は湘南の提案があって、それぞれの候補者が違うと、管理、所有する港湾も違いますので、現在の提案をそのまま尊重していきますと、少し乗り入れる港が相違するというような事態がありますが、そこはこれから県が間に入りまして、両者の強みを生かした港湾を順次巡るようなツアーを上手く組めれば、Win-Winの関係になると思っています。これから、提案を基に県が仲介しまして、両者の強みを生かしたような海洋ツーリズムの展開ができればいいと思っています。

(武井副知事)

対応をよろしくお願いします。

(組織人材部長)

その他はございますでしょうか。全体を通して何かありますか。よろしいですか。

(一同異議なし)

(組織人材部長)

それでは、港湾関係は、しっかりフォローをお願いしたいと思います。原案どおり承認とさせていただきます。

以上をもちまして、行政改革推進本部を閉会とさせていただきます。